

# M.A.D.ハウスが その扉を開きます

MB&F





# M.A.D.ハウスが その扉を開きます



## MB&F、ジュネーブの築100年の邸宅に新本社を設立

「私が無鉄砲だって、どうしてわかるの？」とアリスは聞いた。  
猫は「そうに決まってる。でなきゃ、ここに来ることはないだろうよ」と言った。

『不思議の国のアリス』(1865年)、ルイス・キャロル

## 新天地を探す

MB&Fの世界が広がります。2022年秋、シンガポールに世界初のMB&F LABをオープンし、パリに2つ目のLABを準備する一方で、MB&Fのチームはジュネーブに新しいM.A.D.ハウスを構えるという、より身近な案件にも取り組んでいました。

長い間、MB&Fのオフィスは2カ所に分かれていました。ジュネーブ旧市街の中心、ヴェルデーヌ通りにはM.A.D.ギャラリー。そして、M.A.D.ギャラリーから歩いて数分のエルヴェティック大通りに、メインのアトリエがありました。しかし、M.A.D.ギャラリーもエルヴェティック大通りのオフィスも、手狭になってきてしまったため、みんながひとつ屋根の下に集う時が来たのです。

2019年末、会社のさまざまな部門をすべて収容し、ひとつのクリエイティブな組織として、途切れることなく円滑な交流のできる広いオフィスを探し始めました。それは、物流管理的な側面であり、さらに哲学的なことを言えば、この新しい場所はMB&Fの意味するもの、スタッフの取り組みが目指すものを反映させる必要がありました。その追求が、MB&Fチームの新天地探しにつながったのです。

2020年は長期間にわたって物件探しが中断しましたが、年末ごろに再開しました。しかし数か月に及ぶ内見を続けても、これはという物件に出会うことがありませんでした。大きくて新しいのに、圧倒するように冷たく無味乾燥なスペースだったり、ジュネーブという土地柄、美しくても手が届かないほど高価なスペースだったり。ジュネーブ市南端に接するカルージュ村のオフィス街を訪れたマキシミアン・ブッサーは、隣接する土地に建つ大きな古い邸宅に目を留めました。

新天地を探す

ジュネーブの歴史的建造物に属する至宝

創作意欲で沸き立つ集まり

味気ない壁を視界から除く

詳細についてはこちらまでお問い合わせください

シャリス・ヤティガログル

cy@mbandf.com

アルノー・レジュレ

arl@mbandf.com

MB&F SA, Route de Drize 2,

CH-1227 Carouge, Switzerland

電話番号:+41 22 508 10 38





# M.A.D.ハウスが その扉を開きます



## ジュネーブの歴史的建造物に属する至宝

1907年から1908年にかけて建てられたこの家の外観は歴史と風格を感じさせましたが、当時は修理が必要で、地元企業が3階建ての内部を実用的な仕事場に分け、書類棚、ねじれた電話の延長コード、紙が積まれた机などを所狭しと並べて使っていました。しかし、その3階建て(地下を含めると4階建て)の建物には、2度目の内見をするにふさわしい潜在力がありました。マックスは、MB&Fの製造(セルジュ・クリクノフ)、マーケティング(シャリス・ヤディガログルー)、販売(ティボー・ヴェルドンクト)の各ディレクターとともに、このスペースがいかに変貌できるか想像してみました。

そこから、思い描いていたM.A.D.ハウスの構想が形となり始め、現実味を帯びてきたのです。

その後、1年半の歳月をかけて、屋根の全面修復や屋内の大きな改裝をはじめとする修理と改築が行われました。M.A.D.ハウスとなった物件は、ジュネーブの著名な建築家エドモン・ファシオ(1871~1959年)とリヨンのシャルル・メイソン(1869~1947年)の共同プロジェクトで、裕福な実業家の私邸として計画され、完成した年に建築賞を受賞しています。郷土様式(Heimatstil)と呼ばれる建築様式は、歴史的建造物をロマンチックに解釈していることが特徴で、伝統的な製造技術を現代風に再構築し、新たな夢を描く未来の住人を予見していたかのようです。錆びた石壁を持つ半木骨造の外観は、民俗学の図鑑に登場する城や建物を思わせます。SFや空想の物語に着想を得た作品を生み出してきたブランドにふさわしい社屋といえるでしょう。現在、この古い邸宅はスイス遺産協会(Patrimoine Suisse)の保護建造物に指定されていますが、2022年にはMB&Fに完全委託され、M.A.D.ハウスという新社屋としてオープンしました。



新天地を探す

ジュネーブの歴史的建造物に属する至宝

創作意欲で沸き立つ集まり

味気ない壁を視界から除く

詳細についてはこちらまでお問い合わせください

シャリス・ヤディガログルー

cy@mbandf.com

アルノー・レジュレ

arl@mbandf.com

MB&F SA, Route de Drize 2,

CH-1227 Carouge, Switzerland

電話番号:+41 22 508 10 38

www.mbandf.com





# M.A.D.ハウスが その扉を開きます



## 創作意欲で沸き立つ集まり

過去、現在、未来を一度にまたぐには、ある種のビジョンが必要で、それは時として無謀なものかもしれません。MB&Fの時計と同様に、M.A.D.ハウスにもこれら3つの要素が含まれています。歴史的な建築物に囲まれ、現代時計製造技術を物語るオブジェで満たされた、未来に向けて体勢を整えたチームの活動の場です。

ほぼ毎日、この家は、中で行われる慌ただしい活動を支えるのがやっとなです。MB&Fのような会社を作り、成長させるといった特別な課題に40人以上の人々がひとつになって集中しているのですから、このような活気があるのは当然です。複数の外扉が中央階段とアトリウムに向かうため、動きの収束を生み出し、行き交う人々の発するガヤガヤとした声が響く動脈の合流点となっています。階段の裏には隠れた通路があり、多忙で時間の足りない人のために設けられた、この家のオリジナルデザインに込められた趣向です。(この隠れ通路を進むと、懐中時計を真剣に見つめる白ウサギに会えるかもしれません。)

1階では、この家が建てられた当時の木製のパネルや手描きのセラミックタイルに囲まれた自然光の差し込む部屋で、時計職人が特注作業台でムーブメントを組み立てています。1階にはまた、M.A.D.ギャラリーの美的コンセプトを表す受付エリアがあり、1908年当時のエングレービングが残る木製の柱を備えた中央階段へと続いています。上階には各部門のオフィスがあり、最上階ではプロダクトクリエイションチームが活動しており、階の重なる空間全体に有機的な動線が形成されています。



新天地を探す

ジュネーブの歴史的建造物に属する至宝

創作意欲で沸き立つ集まり

味気ない壁を視界から除く

詳細についてはこちらまでお問い合わせください

シャリス・ヤディガログ

cy@mbandf.com

アルノー・レジュレ

arl@mbandf.com

MB&F SA, Route de Drize 2,

CH-1227 Carouge, Switzerland

電話番号:+41 22 508 10 38





# M.A.D.ハウスが その扉を開きます



## 味気ない壁を視界から除く

光とスペースはどんなオフィス環境においても貴重であり、3ヘクタールの公園に囲まれ、遮るものがない場所にあるM.A.D.ハウスには双方とも揃っています。中央階段のジャン・カゼスの時計や、壁や棚に飾られたマーク・ニンゲットやユリス・フレシュランの写真など、MB&Fの世界観を表現したオブジェや創作物がハウスのあちこちで目に入ります。

中央階段はある種のインスタレーションとなり、アーティストが順番に白い壁に自分のビジョンを描いていきます。M.A.D.ハウスに初めて名を刻んだアーティストは、人間の営みに満ちた都市景観を精緻に描き出すことで知られるスイスのイラストレーター・漫画家のマキシム・シェルテンライブです。ハウスから一歩出ると、アメリカのキネティック彫刻家アンソニー・ハウの作品である屋外の風で動く彫刻が出迎えます。幾何学と流体力学を駆使した彼の作品は、風に乗って動き、渦を巻き、夢に誘い込むような金属の波動を生み出します。M.A.D.ハウスを訪れた人はこれらの魅力的な作品を見て、社屋の内部に息づくクリエイションを想像することでしょう。

MB&Fは2022年末にM.A.D.ハウス内に移転しました。築100年以上の建物を満たすのは、事業、創造性そしてあっと驚くような独創性です。半年後の2023年、ブランドは訪問者やMB&Fのフレンズ、またその他の人々に扉を開き、正式に彼らを迎え入れます。

MB&F M.A.D.ハウスの見学については、サイト (<https://www.mbandf.com/en/mbandf/visit>) をご覧いただくか、または [visit@mbandf.com](mailto:visit@mbandf.com) までご連絡ください。



新天地を探す

ジュネーブの歴史的建造物に属する至宝

創作意欲で沸き立つ集まり

味気ない壁を視界から除く

詳細についてはこちらまでお問い合わせください

シャリス・ヤティガログル

[cy@mbandf.com](mailto:cy@mbandf.com)

アルノー・レジュレ

[arl@mbandf.com](mailto:arl@mbandf.com)

MB&F SA, Route de Drize 2,

CH-1227 Carouge, Switzerland

電話番号: +41 22 508 10 38



# M.A.D.ハウスが その扉を開きます



フォルダーコンテンツ

[多言語のプレスリリースを表示したり、全商品画像 \(低解像度・高解像度\) にアクセスするにはこちらをクリックしてください](#)



M.A.D House  
Exterior view



M.A.D House  
Exterior view



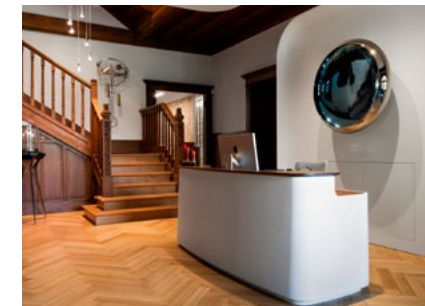
M.A.D House  
Exterior view



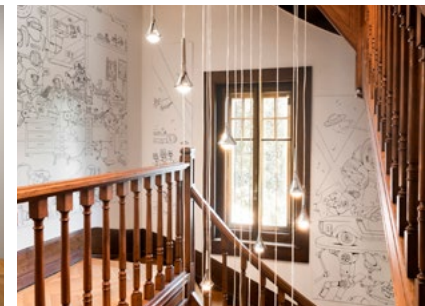
M.A.D House  
Villa Copplier, 1907



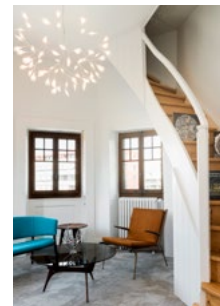
M.A.D House  
Villa Copplier, 1907



M.A.D House  
Interior view



M.A.D House  
Interior view



M.A.D House  
Interior view



M.A.D House  
Interior view



M.A.D House  
Workshops



M.A.D House  
Workshops



M.A.D House  
Workshops



M.A.D House  
Workshops



M.A.D House  
Workshops



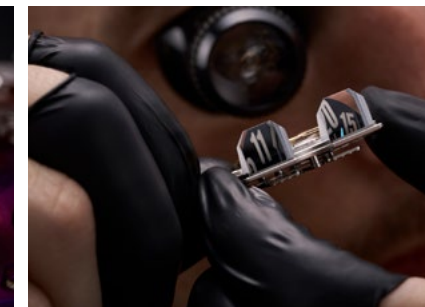
M.A.D House  
Workshops



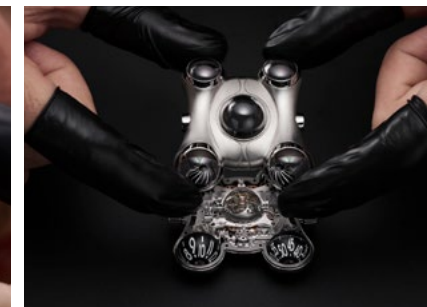
M.A.D House  
Workshops



M.A.D House  
Workshops



M.A.D House  
Workshops



M.A.D House  
Workshops

新天地を探す

ジュネーブの歴史的建造物に属する至宝

創作意欲で沸き立つ集まり

味気ない壁を視界から除く

詳細についてはこちらまでお問い合わせください

シャリス・ヤティガログル

[cy@mbandf.com](mailto:cy@mbandf.com)

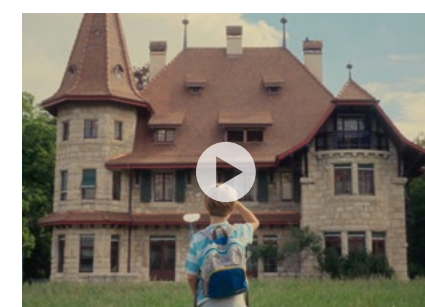
アルノー・レジュレ

[arl@mbandf.com](mailto:arl@mbandf.com)

MB&F SA, Route de Drize 2,

CH-1227 Carouge, Switzerland

電話番号: +41 22 508 10 38



M.A.D House  
Movie

[www.mbandf.com](http://www.mbandf.com)



Follow us on social media @mbandf



WECHAT